# 不明で蒐集した材料に基さ | 開題| 特談が歴げた。 第上派光大使は日

一口た、此の目前夜来の最天は一般散の酸目がは流れて廿一日

山川朝に包まれた國塔地一て僧田韓派員獲】事件以

官の部署住民は事態の悪化に極度 | 機を単右関境の風震は、駒々と斜面にある戸敷約八十戸、人口五 てある、さられ独楽を抱いたに 製に依れば事件設生地強鼓解門側。防止して正衆に就かし賠償に努むに失れば事件設生地強鼓解門側。防止して正衆に就かし賠償に接力膨緩に多く、サー日朝某所に造した様」が、我が田先管局では権力膨緩

てゐる。さあれ掛票を抱いた協能

首相を訪問

**開催展重となり河口地帯土里到岸には秘兵隊地らしきものぶり、ノルグルマ島も厳戒されてある** ||大なる||綾代なく||神|||國境は不氣味な對立のま、廿一日朝を迎へた、張蘇卓蔵より下遠立浙江||常に大人日以來その左昇主蘇縣中の||大なる||綾代なく||神||||國境は不氣味な對立のま、廿一日朝を迎へた、賈夜ソ聯飛行機が〇〇方面に接て無煙奔強した邪事は日真にその京姫へ厳にしたが、同夜ソ聯飛行機が〇〇方面に接て無煙を発した死事は日真にその京姫へ厳にしたが、同夜ソ聯飛行機が〇〇方面に飛来した他、情勢力は既然を **三至るも何等の應答なく、一方十九日來現地一帶のソ聯軍の活動は挑戰的態度に出で二十日午後に至り徐々戰備驗經事件に對しては曹三の日演廣外交首局の折曹によるマメ顛軍に何意識於名志應度を学せ、現地に於 ける使者の 要求に對しても二十日夕 刻** 態度至乎、現地に於ける使者の要求に對しても二十日夕刻

る方針の如きも、 に至るも何等の應答なく、 重なる不遜の態度に對し現地當局は無論のこと、各方面に連かに断手たる決意を以つて國境の 常前の第一線責任者である福洲國外交営局では不法占據の原狀回復を主

後十一時十分節列車三島速東上新郷長は法御局と折衡の為作日

ノアタノ、河岸戸方面とり香田洞」た、昨二十日來ソ聯朝の活動はい場場が主敷駒は二十一日午前四時 | の汽船三斐はポセツト週に入部し 日回盟韓派員後』ソ聯ーの墨飾である。又回助剣・子唖松一附近に於て強人に第軍 個に

◆高島四雄三氏(河任拓枋名県筋 県長)は河任快御のため十日安 県長)は河任快御のため十日安

## 我嚴然たる態度に進退兩難 の獨善的强が 浦塩の近况

天地主黃

領土を欲しない、併し又一寸の属土たりとも観り、同間に有用すしる。ここ **最近の職職に依るスターリン、ブリニツヘル阿瓦頭の聯螂の緊急化。近してゐる呼谢その陽延方針は極めて當然な成行と言ばればなられ** いら」な豪和し、型棒闘味な振発集物を唯一の機に越境の事質を含 、原門関係のに対するスターリンの信候「音等は一尺の不決な」 「長備を増強」 しつくある質素に照しても明らかであ 品りず悪疾病におけるゲ・ベ・ 【編沖廿一日同盟】我が軍使朱

日の振温量収に對し何等の何各をたざせるのみが却つて第一級の

原は一見郷に指験的三段外で、沙に対する後【〇〇にて濱田特派員發】亦作為

さらな。外に駆り手がないんだ

は樹至つておとなしい者ばかりで

ざんせんか。この町に住んでる者 んなことはないといふのだった。

何かの御川遊ひぢやご

して、ゆつくり御相手にたつちゃ

んで。どうか外探でお

さいまし、数乏ひまた ずでござんすがねい なことをするやうな奴

取つて押へて泥を吐かせるとい

速れて來る。 案だい。

て、引り返して来たの

一人々々が、からいふのである

赤軍砲兵陣地

兵陣地のしきものがあり、またフを権め何日に近き土里野岸には確

頻繁を極む

薩爾軍西醫

一盛の自動車往倒し、バラバシ

た語らず愈よ緊張の空氣流之二十 ベトロフ方面に 村午投十時半〇〇上空に突如ソ縣 繋でいよーへ 機と配しき飛行機三線が飛来上符 の如くである

一後二時外務人民委員部にリトヴ

ノン香具を助阿、去る十五日四

安と主張して置らず今歳はなんらり が、りトヴィノフ外が入民委員は 中間 が、りトヴィノフ外が入民委員は 中間 が、りトヴィノフ外が入民委員は 中間 が、り トヴィノフタが入民委員は 中間 かいかい と 夏水した

よる十八日ソ聯へ送った使者は未上の一人のにて二十日可盟特派員競

蘇聯機則はる

潮

されて、組の狙ったやうに呼び立載なく権で難したと見えて所々よ ていは走り廻る。 れ上げた泥、冷と雨と の、身道ひどの』 け、泥だらけの手で容

ら、関、うしろ、横、 じどの、どこに在せられ いっとこに在せられた

手に言げた水銀を以て てけ呼んで走り懸るが 「吸石を叩いた。敗石は まうたか 第のあららはずはない

が五六寸ぼろりとかけ

設線が紫岩道、線路改良事業的遊車では

鐵道局大增員

台が勝部な議の結果に基づき年

午前十一時十分首相官即に近衛首

羅, 太五 (91)

OK OK 繪 作

✔集曲情抒名なか豊味術藝

床下、木立の中、走り廻つては呼

官城道雄名盤集 不世出の天才楽人が心現を 食 特 ・ 存の源・さくら製器曲 一 中 ・ 存の源・さくら製器曲 一 中 ・ 市

「職火に立つ」 宇昭歌 一職火に立つ」 宇昭歌



明日の職を想ひつ 4… 雨の戦地で

夏の音樂を選ぶなら… 原風自ら通く爽凉盤をノ

音楽詩輯? TO CO 四円九十五経額話な解説者附近の一円九十五経

球玉名繁集/ 球玉名繁集/

ワイゼン(サッサーテ) チゴイネル・

|申込 八月末日まで ▼豫約募集▲

たが、淵に聞いても、その邊の住民をつかまへて

つ、どんぶりはへ行き に金物の辿りに行った

こで指揮に別れると、 うに所を聞んで称へこ うとそこに坐つて、い

十二吋特別登・毎月一枚完配 中二吋特別登・毎月一円二一十 野

■ 第一関語本曲目(投帯と)

チャンゴ 薔薇のタンコ 審選 アルバム 別 始次交響管統固

のへし折れたる

折れた木塚を投げ捨て に、木成も半分けどの

+

修造生先產國本權 

形及唱 中込七月末日まで中込七月末日まで

中は氣に召します…… や選びになつてもキッ ▼毀約募集▲ **人**店約袋は報讚

昌慶苑の池浚ひ

血會日心勵行

就後の完璧に尿城で結成

本を空間の 主籤なる

R 103型 ¥ 95.00

**言毛o**三局本話電

二五城京替振

(債公國愛) 円百 品景等一 7 7 7 R-101 ¥ 75.00 R-106 ¥110.00 R-122 ¥130.00

電 蓄 RE-33 ¥ 320,00 RE-55 ¥ 170,00 RE-27 ¥ 215,00 RE-19 ¥ 140,00

7.6 P. 

はめ 斉の

「関盛り場を舞台に荒し廻る

孤年四十二個打學

住宅難の緩

(社将職) 会祖心御一

六十名零加

朝鮮からは

四七〇頁

### P0-165A PO-165A

カード品語

K-3L7ELD3

に至るまで五十名の同校生徒

善隣商業の放火事

。すまり居てれは歌もに中のし女る遊を海し湿映興新 

心出會大附品景富智

?誰は運幸

町本城京

明成状状がはない。 "

以 <sup>銀</sup>柱 文 堂 o 二書

☆店

語・自然 日然上達セラルルーアのリ易ク詳解シタルの

達セラルル一石 受料生質(憲法金)

### んとしてゐる、鄭段生徒、學生等 萬物何れも軍需品 時局下の國民經濟 ※開鍵に代へ抵給りを用ひてる | であるが、これが複数節約に直接 出來る限りの不便を恐べ も焚力に注宜し、炊 陸軍主計大佐 森 4年を使一種での方面に買り生産職先が無常の如きを同野する第の傾向あるのは、 女 にけ交通に重大なる影響を及ぼし ったいし歳 ピスス 等を使用し 電車

ヒン、本クチキス節の「ガマリンの節約は時局構成も重要」毎にも、早起き、早退き係なしてしませつてをり近くにク

寒暖兩流の交錯から

人刀と鰊の大

鰊は二日間に五萬尾水揚

近く學界に詳細を報告

日辺日漁組一两内で整戦開進が一時に襲來し安

飾したことは有更以来はしめての

キャンプ村

は四十名の豫章で本郷香源案内様 召編而大胡川豊帝成大士(『・は十)日本書上書めて銘舞の場所で毎日 線路枕で 昇天 【原木】

てある、このため負債は販流に乗 した太刀魚と熟達の味が大漁とた

日本紹行の食平瀬地方含で受付け

大邱一世一交頭するの所現象を呈した、迎日一なつてふる

これを加減する意に多量の水をしたくてはならない。現代はいにて決を超べ発酵を動図すしめ、鉄線像のために使用する事を制度した。 は増重にこれを監一の登場である今日において非常な

節の如きも復活してはどうかと現々の幼年時代の石駿習字章和

の裏面を根掛紙等に利用する等類以して再用し或は使用した紙

ゆとスピード時代であり、何人も 不利を強すものである。健ってガ ソリン消費の節柄には不急、或じ 最も類じなくてはならない でガソリンの浪費をなすが如さは な長距離を整選者動車等を実際し かつたが、以上の娘き制限を

お酒園、木炭木桃ガス等が用ひら して事たものであるから之が代 のがもとく現在の自動車はガ

不足に押上開種の不利不質は木炭 動に跨聞を要し、叉機要能力不足 難の選行が不可能であり又馬力の のため田力観之…、高速或は坂路 である。また電気自動車にしても 9本記ガスに至っては強動物勢均

ン代用であるがそれに 程度の我似とすることは避け得べ

のを巡説中の税随を費中行患者が 一金四種でで多年病身で既示

生活苦から投身

人の牛を賣る

銅線を盗む 三千七百米を切斷

意識で費り飛ばし、その金六十二 寄港船舶に檢疫

賣捌いて遊び顧く

方に暴動不能の男二名が會合し記 超万に更却 その金で二人は豪遊 を概けて心た事質質明別報言監戒 する総数を切職しこれを看古物前 登上府色御上別係者会級にわたりはが岩版に乗り出し寄納船館の撤 レラ級処の地があるので早 心釜山では上海を中心にコ

[新華工] 江風道四天游客間回路

変さんから預ってるた牛一頭を

入月府外籍岩頭古梅筋維節目(m) する総概を切職しこれを有古地商の繁竹で鞭迅被人接着中の處法の十(十九件)時債一千十六個に相信 型中の電視球機事件が頻复し大。 気向者の電阻球目子も直立十九米型中の電視球器事件が頻复した。 気持つの電視球目の電の南鉛を同場を開発して、 気向者の電阻球目子も直立十九米で、 大路1 大名一月十九日子 国一時頃から 野内 上法る一月十九日子 国一時頃から

贈中を大耳唇員が連行撤重取調べ

た総有止静域面報岩嗣四七字平雨

俗野斑鄉一中

の水道SOS

給水量日に千二百石も超過

この夏は斷水必定 端秋況で親親し即日間任した 知風山丸で娘親間後約20mm

職忠助("o)は緯家の桐本蹇備の長

釜山] 府內京平町三十月五二島

十六娘を犯す

狒々爺さん

一最高調 質量は 四千七百石に上つ 子三百七十三月の鈴水戸敷が今年一門 人口の無跳た時無に作い作用を定案一旦翼で昨年本永海地の政修、原水 てゐるので、これから調題になれ とて質分の後きに過ぎず見吸大臓 完成し近く五千 食間の

十七娘家出

が裏面には複雑な準備が都んであ 製産職が聴見し釜山階へ告訴したたって成構を蹂躙してゐたのを父

間でも一般の節水を認んでゐる。 期三年來長質局では尨大なる永道 連結手殉職

快されて概化の取傷を負ひ草楽歌 【益山】十九日午後一時十分並山

嬰兒を壓殺

ため羅琴されたと随田たが取調べ の要金順便、そのす五個を環路の 特果主人の夜遊びを封ずるため 學童の勤労率化

(二) 巨夫が全州飛獲所に服役中唯 【光刊】人妻の難い火遊び

緑旗聯盟講演 [金星]

湖

0

夏 多―水原西湖にて

「平城」思北忠州郡生れ李相烈((こ) | 内者であるが、劉義な生活をして

| ふるので平壌岩山が経しみ、二十

日引致取調べたところ、阿人は五

亦をしたか何人も間襲ついてるる ものと判明、五年間に何首件の仕 高、スリ等を聞いて暮してるた

新たに波紋

多い の対路に根手を悩ますことが の対路に根手を悩ますことが

今度は漁業者から

のご五年前からの答解申告を封照

「無山」 低温徳二件―十八日午前

記憶にない程の悪事を重ね 取調べの係官苦勞

一五萬尾の水揚を見てある。たけ道

流の大理化については近水市三洋 り十八、十九の爾日で螺だけでも

期間には翠繭る株があり展前に

清はに映ゆる崩礁線が高山にキャ り十日までの一週間に亘って深刻 向上をはかるべく來る八月四日よ

一六日分娩したが無間腰を陥 自肅戰線 とが興期、日下京調べ段した上自宅館海洋に

に関すれて、「単学」とは、「大きなして、「するとは常品に映像するところが、 に展出に釜山楽具が常識の末向、乱が不足で生常に北大で不安全症」、 した層田に釜山楽具が常識の末向、乱が不足で生常に北大で不安全症」、 は、音楽と手を指揮すると云今の には、ないてなる。 【事語】いかくの問題を惹思して | 統領事業に極咳するが如言とは続 配給不足對策陳情

上離れる単る招來すると云ふるの ありひいでは芸者の生活安定を期

時四十分府内は場町二丁目供食棚(後さ起してのる1見流業者が総念) 締1場(作業・観察・歌師の申書と何明・大いで可夜三)あり織者即統結別上得たた凌鏡を でその成行き注目され

働者の密輸

續々朝鮮へ散逸するので

警備船を出し警戒

本舗

中铺 竹村 製 劑 所大阪市東區南久太郎町

件、微量件数四千五百八十八件、二二件記がこの大数を決したもので、形法設造生件数は五十二百四十九 が右に禁密機の前年より四百二十

六月末ミで上手捌の頒物鉄は――

【鼓戦】は南道における一月から一四千七百七十九人で前年同期に比

刑事犯五千二百餘件

本門人工三番本価が変化として、 本門人工三番本価が変化として、 本門人工三番本価が変化として、 本門人工三番本価が変化として、 本門人工三番本価が変化として、 本に質問題の徹底で要求した結 本に対している。大に質問題の のを列展すると設性にとして、 本に質問題の 企業人工三者人間が出った。 本に質問題の を対している。 本に可じたいる。 を対している。 本に可じたいる。 を対している。 本に可じたいる。 を対している。 本に可じたいる。 を対している。 本に可じたいる。 を対している。 をがしる。 をがし 気導により生活の神とりが用來た「対したり Fat ことしつ生子って一年間運程の費作、豊誠、工場費「百十九件は依然として犯罪統計の一年間運程の費作、豊誠、工場費」百十九件は依然として犯罪統計の

者の大規能となり名美者は血酸に」とに背景はよく。 でって野獣者の様はにつとめても、由動せしめ交更、新漢州を中心となって野獣者の様はにつとめても、由動せしめ交更、新漢州を中心となって野獣者の様はにつとめても

者の大規範となり各党者は血限に、とに総統防止の耕を取り管理組を「安康」流派、朝鮮とも最近影響「隊、安東資務職と緊続な連絡のも

盡きり盗人の種

翻家田し行方不明となったので発 双長女フグ子さん。たは十九日に 誘拐されたか 配ら蚊 擊滅!

鮮那船守其七川山中 機關戰式新取 対に関して十二年のように関して十二年 干機も作れる金額が投國一年間 の齲窩治療に費消される……… 仁丹の牛糠が経済國策に副ふく此際、幽磨は他の中量で効く 朝晚、二回必ず磨けば大丈夫 恐るべき此の國民病を数五には 他の半量で済む Care -6/10 

体質改善 注射劑

ヤトコニンは、結核療養上極めて重要なる"組織治療』の新 理論に基く體質改善注射剤にして、其の作用は單なる結核菌 類するに 浮化し、 の減殺の 組織的に抗結核體質を建設して積極的治療の完璧を みを目的とするに非ず、進んで病的不良細胞を吸收

**膜炎。結結性態管。結核性眼疾患・腺病體質の改善並發病防止** 【主たる適應】 頸部淋巴腺結核・肺結核(特に増殖型)結核性肋(腹) 百日曖等に對する抵抗力の關化 體重増加・心氣爽快・咳咳喀痰の減少・盗汗膏熱の抑止・感胃、 原典職貨の強壮 に至れり

【主たる作用】 抗結核體質の鑑設による體質改善・食慾亢進

密 是 智 家 質 體 集 文店,東京市日本館區水町二丁目 本店,大阪市東區道修町三丁目 本店,大阪市東區道修町三丁目

事務宝は居眠り禁物ー 第三 課 九七月 日 単丸 ・上海行 ・大海行 で頭を緊張

四卷起表版 臺面 左崇后、版赏十 そに使いる 娱

+

一者の手に聖解本社の質様

酸は安切のソーセーデにして街

た兎は肉や肉

細

胞。 如

是我考回

で販賣し皮はそのさい毛皮と

そんな事情からみて脱退組が主

るが敦れ時機の問題ではないか。聖解側はこれを極力否定して

上無へられる風跡の原因があり

政府結核や禁斑病に転端があるはものではなく皮膚ホルモンで

然し質焼目の資金は矢型

が歌像院長片岡八東教授の卵製

れを利用しようとしたケレフは相

ですか」と中程が入れば教授日

形質を構成する色々な成分は、そ

が是様の人々である。之に封して

にフワーくと駆化して、路融前の な細胞は溶液の中に入るれば直ち

するかと云へば決して左横ではな

多へ方によっては是等の細胞原 | 不撓の努力を頷けてある。生化學 |

や益金分配問題の他に、最過文

放送內輪話

秘境に近づく事が出來るのではあ

いのであるから、緊張な連絡が保

々になって生存するのである。 ちアメーズは依然として一筒宛別 するかと思へば左根でもない。

学で事ではないと思ばれる。 こん

大きな念願は短い年月の間に、父

2行く途中京素に白を呼び路路

にのみ獨占使用せしめる等の最

先日本紙にニゾフイラキシン 会新糖の廣告が出た、京城

ループはこの聖解映画本配からス

放射鮮映画界にはかく飛躍のゴタ然しこの問題は此路で打切って何

# 最近の『聖峰事件』に藉りて 畵界の問題

激觀明によって、比しなくも悪 | 〒前月絵三百四の絮釈で金四千| 劉散常なくプローカーの喰物にな 者達が小成に飲って映画の持つメ及人袱仙也、碗出煮碗光質らの| 生命も長くないといふ郷由で向ふ なものばかりである。ために即合| 中つて鉄しい。況んや保険や減田島の《入江にか子》文義略、≥ | 寒晴は、長早自分の女優としての| はみた大たり小なりの同人粗貌風 | 観を輝く人は手をひいて帝山でも島の《入江にか子》文義略、≥ | 寒晴は、長早自分の女優としての| はみた大たり小なりの同人粗貌風 | 観を輝く人は手をひいて帝山でも

のである)には常然企業性が必要。など絶對に出れないことは明めでものでなければ地解の職をよむも。といふ粉顔を持つなら棲物な作品 利益のどに目を異れて金崎けの第一らない。 ための資金要取(これは合理的な)によって安易な生活を終らうなど **歯製作制機が確固だる組織を持つ かりの朝鮮映画製作に拠けること談解のないせうに陥音すれば、映一たり、未だ削く短期期をすぎたば** 

動者の一人として創鮮映識の明日 カニズムを無視し、自己を過信し

は新人として歪に物足らないが、 義的といはらか、或ひは異なる市 ルを以て批判する代りに、自然主

クレールとジャック・フェェデの 監督は佛蘭四映臨界の双絵ルネ・ なほクレール、フェエデ、ルナー 盛で着いところ丹羽女雄さたりの 二人に師事した新人マルセル・カ の原作、丁度我國でいへば徳田秋 これは母娘間の登然の三角賭保を一い愛然の細れを何かさびしいモラ ジュニーの家 時節柄ながら佳作

十二の映画製作問題があるが、こ 漢明、京城映斷工場、天一、京城從

のほとかくいられても五十萬国の

見れば成種これはクレールの術々 能と、もう一つっとんぼりのジヤ しい詩情とフエエデの開発した官

映一画一語 に 飛火の上海三巻『日支原教四 第二二巻 『所 盤の聖 雅』三巻 第二二巻 『所 盤の聖 雅』三巻 第二二巻 『所 巻の聖 雅』三巻

近代範疇の交祖で世界別界の大 映に既してけその地の目活系映画 石の中『五人の尾族兵』だけは上 ラインハル 映畵界を引退

変し つて往年の説刺さばない、鍵に扮って、ヤンピュクェ

・のだが、この間に佛閣西物 | 來の佳作として推しておから(N か困るんだが、 骨脆胎されクどん底々が々新生々 アジア・モンロー

映畵で時局認識

文部省から配給する

エル・ライゼソ監督で製作と決し共同脚色の「國夜」をミッチ

此際に對して左記映器十六字の配 **厳く一般に再認識させるために官
エフスキーの名作『賭博者』の映** 文部有映画教育中央会では時局を一ンヘルトが錬定してゐたド の場合は中止されたので関係者は指



表されて居ただけにこのまし

け世年帝國館の質問が既に後

『底抜け船長三▲同『少年職球開日まで)▲コロン ピア短篇 喜語

デに立つたが、これを聞い

と最後の日だけ二面ステーデ

石森氏名母窓事に 今回が一人見で、職會 大概衆、此の一石二島に大学

映畵 ニュース

ために一身を捧げて精進してゐる 又もし斯様な事がよしや成功し一次して相宗に出來ない身體である 人工的な溶液の中で常に充分に

のである

ら行けれてらる。 之が組織培養法 時には自ら頭を下げない人はるな

たちの駆後鏡では見えない。然し

れる佝偻男(ジャン・

の他に、なほピタミン

といって、家路へ急いであると

安願の前で足をとめると、

見過され場

結核菌の産出毒素

二〇――三大公、勝二、人では五代によりますと、黄連人に對してする。その程度は、慶大平井神士に 病的に新聞代謝が異まってき

の有機物代路の部 が必要であります。

他、陳平一首持参のこと 他、陳平一首持参のこと

夢 藪 だより

結核で入院

(類京北多縣) 時任久作 次第に輕快の喜び して心心胃腸が、益々悪化しした。しかし入院削より悪く 御竹折で某病院に入院 翌心年の三月初旬、野祭の

れ自分及び家族一同の落旅館 い服結核と帰頭結核と診断さ

入の書屋より一瓶買い求い服

潜伏性結 氣管支 #巴県に異なっ 核 の

小でできずと、箱板にもぼされない。 できまで居ります。しかもこの生いなっています。 の後質性進業や、前肢でも述べたのな質性進業や、前肢でも述べた。 のまれて居りますので、之を服ん 生物制み がでありますか 生物の働きが概念になって、 中間の働きが概念になるのべた。 おもりとは 神が見になるのべき

本卿の護蚊元は東京市芝公園大門内、わかもと本経交送と育見の合(提供東京一七〇〇帯)ででは世十五日分一両大十銭、八十三日分五間といふ一日敷銭の中には一五日か五間といる一日敷銭のですっ やかなほと漂はせて居 を清潔にし、頭臭を去 を清潔にし、頭臭を去 が野い板板が原砂を纏 で、頭髪はいつも楽 で、のでをはいつも楽 **しタオルをかけ、地脈** 先づ頭髪をといて、蒸 部署前・外出後に 正しい養毛料獨特の 事をお焼めします。 様にして御使用なさる 薫ま頭 大頭 たった。 たってを しむ モトニックを擦り込む をよく拭きとり、ヨウ



新しく發見されたB一の解毒 B″の血球増殖作用

として抗脚無性因子と云はれる

臓であります。

D

胃脇を強め禁養 表げ、ヘーフェといよ物域として、最近の有条値を統合いれたもので、そのピタミシれたもので、そのピタミシれたもので、そのピタミ教徒の 雅美や 各種ピタミ教権の継続を注意は、本種国際形式は特別を指する。強加して、特別に対して、基準に関する近域的、監禁が表す。 苦して居ります。 の服用 Bの各種類を豊富に合 でありますが、それには に関へることは極めて望

34567と、凡字を譲渡 はて居ります。この中に に動物質像の意識を出てる のもありますが、中には人 のして意電は塩を助っ燃料 石炭の種類単位を助っ燃料 石炭の種類単位をありま のれて ある ものも ありま にてを率の成分を終合して フケ・痒。みに 病的拔け毛・薄毛に・ 若禿の豫防好轉に・ A TOWN

虚會先者臺厚昌泰•(孫直共三)四室京東●元國領

《定僚』「龍の太陰、二田四五錢 SANKYD 共

た體質を保つて適音を促進し

時には咳をします。 手。 ついて

(宣録商標)

メリフ費として月給を受けてのる ろが 問題の議政府 スタデオ

渡りワーナ・ナショナル映画社に ス・ドイツを追けれてアメリカに インヘルトロニダヤ人なのでナチ

A 今晩sラギオ

部のずにまづ胸の中心にあっ、場合と異つて、直接に肺を

字が、一般就解別者や、別に適常の手當をすると早 型線視底に 活力を 與へると。 は、身間諸語官の我から質用されてある『鏡

影え

刀三













町馬木久南區東市版大 鑾 発 鞠 社 町山鐵區田時市系集

怪我是一下

を去り腫れをひきます。 さし口を消毒し、痒み痛み さしいを消毒し、痒み痛み さいれた

郷 一のさしわさ、日やけ、顔をり後 別 - 頌り傷、すり傷、すり傷、打擾傷、龍子れ

牧や書出

では、まで、またのでは、このでは、またのでは

痛み、痒みを止め

治療作用の優れ

薬るためぎ

純國産の家庭が時代の要求する

「ウム、その敵文はお前が巷

村智美 伯 鶴演 靍

いでせう、子供は誰も彼も偉

それには何うしたら良

88(1)394

内鲜運輸非出帆

四島勝盟改め 加于旧北 小さくら劇團 路京興行として 静原の計 三十五個

**三级财政总额** 

回三 回二 回一 表面特别番切封日八十月七

8 B 3 (C) 1 3 B 后,35 L 6,30 1,35

館花浪

活日活日活日活日活日活日 ウェル電温機・四日五 日本十二 日本十五 スーユニ・・テバ・日毎・日息 スーユニ・・テバ・日毎・日息 ビッコ衆種類以積高 ろご年代 千 よ 資金ンプビロ・Gド・ロドエ だ 人 章 は 子心を傷・見がい 隠 き し う 銀速りよ分冊は十切早は日祭曜日りよう十二時十十 気性を発験が入り、よか田が、後十 セスピーサ 収む 日本にある。 一日二十二月七 

+

・島にも設置せよ

銀行界の有力方面で提

□ 白 總統市神寶團 ( 2 次 ) □四、元〇 白 總 市 曾 ( 1 次 ) □四、元〇 白 總 市 曾 ( 1 次 ) □四、元〇 白 總 市 曾 ( 1 次 ) □、元〇 白 總 市 曾 ( 1 次 ) □、元〇 白 總 市 曾 ( 1 次 ) □、元〇 白 總 市 曾 ( 1 次 ) □、元〇 四 總 市 曾 ( 1 次 ) □、元〇 四 總 計 四 五 ( 1 次 ) □ ( 1 \chi ) □

七一個八分ノ七六八個八分ノ七

품**층**8

103,45 102,70 102,70 98,70 97,90 365,10 360,00 198,40 100,40 98,50 100,10 99,80 99,85

電影

-<u>ov</u>

<del>。</del>經

11、五〇 九、二〇 丸、二〇 共、一五 共物八仙七四

必談の曾を

朝鮮取り所



は、は、日下市場のの政策とは別りを見ると三切 は、は、東海規の政策とは別りを見ると、東海規の政策とは別りを見ると、東海規の政策とは別りを見ると、東海規の政策とは別りを見ると、東海規の政策とは別りをしまった。

・ 本者がない様と見ても別からあると、一切 は 大 本者がない様に見ても別からあると、 
・ 本者がない様に見ても別からあると、 
・ 本者がない様に見ても別からあると、 
・ 本者がない様になるものである 
・ 本者がない様に大張の加きとなる 
・ 本者がない様に大張の加きとなるとのである 
・ 本者がない様に大張のである 
・ 本者がない様に大張のである 
・ 本語のである 
・ 本語のでは、 
・ 本語のでは、 手詰商内が主

京城府明治町 丁目 三和株式現物店

受渡米の成行

米が主と見られてゐるそして質力もう幾何もなく只因店正米部の際 ●対等の正米部では精米原料とし 常限に特米を気預けせる内で丸器

を 辞典 味を惹いてふる有様である 一 ・ 本名ので今性の最行きに付いて一 ・ あるので今性の最行きに付いて一 ・ あるので今性の最行きに付いて一 

世界 (十十日) (十十日) (元十七日) (元十七日

精米筋買控へ

| 正本に結本部の資館一部に資行す。解析課を執いてある名様である。 | 本名ので名性の成了。 | 本名の | 本名ので名性の成了。 | 本名のでる性の成了。 | 本名のでる性の成了。 | 本名ので名性の成了。 | 本名のでる性の成了。 | 本名のでる性の成了。 | 本名のでる性の成了。 | 本名のでは、 |

のは政府の國家に反する事である。 本現に行く話は解決したと機。 今られる大阪の関ロ値上げ間と の如き包接の袋を前人の羽役と の如き包接の袋を前人の羽役と ない事に見るも常周の寮間が でと埋かる何にしても時は國家 非常時である図案に反する資連 非常時である図案に反する資連 ない。 質方として遊に一つ考慮すべき 硬は倚頼くのかも知れない人具

2 無せな在 高 中 人 朝 配 中 2 日 1025 期無活気に 持合人

却を行へは学期五十萬間 地ないことになる。人間 地 中間便格は百十二間、人間 地はないことになる。人間 地 中間便格は百十二間、人間 地はないことになる。人間 地 地はないことになる。人間 地 地はないことになる。 地別上のá値、即ら現在。 地別上のá値、即ら現在 地別上のá値、即ら現在 地別上のá値、即ら現在 でない。上間の確常にも無 たのだから、相情がする たのだから、相信がする たのだから、相信がする たのだから、相信がする たのだから、現代配 が外なしに別代配 から、優外なしに別代配 から、機利なしに別代配 から、機利なしに別代配 から、機利なしに別代配 がら、大間終める。 が開始がら入れば を がりまりない根 で 部 <sup>©</sup> 6131 6132 6134 

模様となってあた

別 ある状態であるよ所へ連地からは 別 様にせよる来にやよび物につな 利 がくた用に乾荷する来の外にしな 利 がする来がないと述る状態である 利 のうに来としては得来筋の質性へ と使りこの巻高くならないまでも なくなる事は目光不可能と見られ で てるる

停滯米尚殘る

\$ 25.50

る言

即軍司令官小磯國唱大將二夫人

無い小磯大将は語る

考へられない

**電話』去る土直目の映車異 | 入ったが、途中車中にて蝦藍米車** 

党院本部行を仰付けられた前一件につき次の如く語った

### 回の倒境に於いて韓國又はロシア 大きな問題になるごは

當門和條約中「日路用級新國計

と 続す、との取供めによって依然を 物の完全に効力を存録することを に、ソ聯ば九月五日ポーツマス條

ると頗る大なさものあり、しかしあるは鹿螂、胴螂に國境を脅撃す 朝鮮もソ聯の國籍に就ては一九

「南部南ツ関极〇〇にてニナー日

戦士に流門関戦士が翻足く扱きつ も本権料は一九二五年一月北京に放略一帯の地域に朝鮮とソ盟邦の に同意する と締約してあり、しか こるるのであって、この設成婚を一て締箱された日ソ基本体約第一 ・ツマスで網結された日 のであるから、この助より見て、ソ聯の國境に就では一九 の強力は厳として存扱して居る

から肺御兵の増援約五百、廿日の

**リ戦側には布三地の突続に対してに先生向れとも軍式に落足すべき回答を寄せてあない。** しといふにあり、勢之上著し盟境場に緊張さりとすれば改めてこれが挫狭交渉を開始すべしといふのが戦日議監局の範囲であるが **- 三地に於いて交渉を行ひつ、あるか、日涌南國の劉ソ衆家の要難し先つ第二に現地の事態として事件慶生以前の狀態に復聞すべて新聞、計一日同盟】 服故・事件に期し日流傳演政府はソ整側の反右によつて本件の圓涌解決を期し、目下ヘルピン・現地、モスコー** 

ホーツマス條約抵觸

射し、廿一日は雨中路石窟にて挑

を開び、四隻を大破(中一隻を指 り、南支においては砂江口兵工版

数据を増展せ

第0大倉庫四棟を粉除し機関部ニーの規督工場台加帯を大破同工場を 棟を攻撃炎上せしめ、他方廣九級 協力、湖口上流風岸蔵陣地を攻戦

などと食談の後十一時十五分将び 門体態之四川將備區錫候、劉文輝十時十五分重慶裔飛行揚で約一時

本上經路上からの抗機能力につき

雲南の狀況聽取 經濟警察制度創設費

ため南工名質局と含識の上、網流を動員計費の運管に萬全を押する 官九萬圓の豫算を計上し、取取へ本年度分三百八萬圓、平年度分四 保安都部制度を創設するに決定、 **天藏省より大削** 

ねてゐたが、二十一日午前大蔵省 | 縮小を輸像なくされるに至った。 **機構の縮小は不可避** 

運くも二十二日の耽議に上程決定を中心として衝衝の再被討を行い

首種的経路を開き石大概省の五言

この結果内砂省では二十一日生

た際である

京城府總動員課長

蔣介石逃仕度

名上にり頭イギリス很卑の響闹に 九線である

一隻を聡沈、四隻を大破す

られた有名な老婦誕士で、親日的 職政職に揺ばれたものである | 賃前の問題について敷帯し、続い傾向のあつた研から野光有部建の| 総三十分間に見り管内拠況と操戦られた有名に差録確立で、親目的| 施後郡総に向つた、平野那爭よりられて親な | 説明、接筆よりの収測に纏へて少

お 上地人でソ聯側に曇し程序的交渉 上地人でソ聯側に曇してがない以 にり今後何等かの申用でがない以 を喚起したにも拘らず、ソ票側は「廃亡河程にある游政権にとって前投作件として格力ソ聯側の注意」件と英徳登録への那様とは決定。 城津を視察

一般不法古様さる豊富県師地は一番 1年 正面上空を飛翔してみる、一方過 はいて三十数機絹側の飛行隊が取案 池

官邸に於て定例會議を開き外相よ 他田禄相は二十一日正午より資相

野側は二十一日朝抗帝の韓南をつ 九日来活潑な動きを見せてのるソ

日间照特派具選一十

三相定例會議

製すとのことを対しまします。 地域の実施の報道につき質問述を、見地よりソ職側に対して現地避過 が対したしたが、外域常同としては音、節様集件として極力ソ職側に対して現地避過 関ビコーコ根数等事件に関する、 見地よりソ職側に対して現地避過

[上海二十一日日日] 夢問記

般不法古場せる異岐崎師地は一

過につき詳細な者、 り服故館事件に貼する外交入港福

見島蔵北知群は咸南闖川まで田迎」なして高周波工場へ置いた、時に

親日老辯護士

兇漢に射殺さる

開発されず死した、逆兵は表示が、設と指揮型状並に将来へい計畫と「第の問題をなし、第一年マグキサイトと、「上海、二十一日同盟」上海の恐怖 民多數出型押に対抗した、「製品に対する限明をなしたが、網段等として解消せず、今期七時頃、直に押述へ参議・対熱の炎天にも「監け本工場が連右抵別的であることが、網段を対して解消せず、今期七時頃、直に押述へ参議・対熱の炎天にも「監け本工場が連右抵別的であることが、網段とは「大きな財政・大きな関心を以って「製品に対する限明をなしたが、網段・大きな対し、対抗の変元には「大きな関心を以って「大きな財政・大きな」とは「大きな財政・大きな」という。

島二三さん、

竹添小郎校長の出

は着々その地區を擴大しつゝあるが、數日來棧めて强固なる態度を見せて來たソ聯も漸次軟化の傾向を辿りつゝ 【○○廿一日同盟】當地への情報によれば我方の和平解決方針の通告を一蹴せるソ聯側は廿一日更にポセツト方

十二日不法占據せる張鼓峰の陣地構築

遊館を俯続した事實をり

あるが、その後三日を經過した二

も数を見せず周辺はいよく危

位の識徴ある回答を期待したので

飛自重して事件の不識大方針を屋

那屋領土内の依拠を行ったが内に

先官蔵に對し適當の措置をとるや一接受した外勤で聞け直もに在哈出

一たきものと認め個正母策を練つ

語果、交話は一層打切りに決し歌

明競表の遊びに立ち至ったもので

一にソ勝側において負ふべきも

Ø

て外数音局はソ原側の態度に認証

流洲図の注意喚起を以て内政容等

が五名笑如幽霓歌に近接し来り流しでの他を逝走せしめた。右部首を すキロ四塔山附近においてソ盟共 | 限力路の後メ聯兵一名を逃避し、

陳健藩ヶ河部南原藩が成果方称三。を以て、諸軍監験長も已むなく暦)主張し果ては関内問題にりとして【新設中1日同盟】二十日午後一。ソ聯兵と共に突続に不法義総せる。あくまで河地が自國戦なることを

名を直ちに逮捕

的ながら張蘇城事件に使って實理符望してるた日ソ間の衝突は局部 5支沖壘渤嶺省御より、ひそか)か行けれんとする一方、藤外石が

まいり泣いて 素雨にぬれながら ない。そのへんの

の啓言君が、

汝

口來滿無扱政婦一帶に讀々兵力を

道加監測兵二名に對し後方三名の

四百米俊人、阿所附近を巡話中の

【〇〇二十一日同盟特施員】不法

蘇聯兵越境發砲

使者の歸還 愈よ危まる

編制飛行隊

後五時官邸において抵ឃ離前 東京配語 字確外相立二十一

東寧正面上

から煙秋方面に向けトラックによる軍牆輸送を開始したと云はれてゐる、

あるとも云はれて居り、或はこゝ一兩日中には撤退を開始するのではないかとの觀測も相當有力となつて來た

はなく、母はあれたことがあるだらうれるといった。 はなく、母はれなない。 はなく、母はれない。 はなく、母はれない。 をいった。 をいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 をいる。 でいる。 でいる。

帝 要卷

るのている側所で星島高て必要な種間の新命下目は介養股大時期限受の根主記率 さ任給。れば使が未特別の働と切る診が鮮朝は末)堂食大鮮期は【1】 眞宮 のマラオジ國要は【2】 るるでは正型を強んさ寄むで駅時期り通の直鎖はん に並坑金は【4】 居芝紙の中演資年少國要は【3】 崇辞の前

出華氏、官房主事の後任には近欧 器下疳政の送行に大きな役割を 「跳氏が発送すること」な 稻垣勘荣牌長任命

- .看のコツロト) 衆群の前マラオジ況狀掘採坑炭煙無

各局課ご折衝を開始

土木、香粉、鉄道関係で要求の

一圓五十錢 会件 + 5

中央公調社發行

刷窓を責切

、メリニ十日門屋 二十日午前、一時十分ルーブル博物館學芸、

リ市内御見學

鲜石臨時總會 雌湖州

諸子よ、敢然と立ち

意義ある作業に進め

國隊結成式に於る 甘蔗知事の訓示京畿中等校動勞報 甘蔗知事の訓示

進いるは私の最も欧帝する所で

【ベリニ子日阿盟】英佛容談の中

登機的にイギリスに搭近して来た 絶たれてゐたのに突然ドイツ側が

雄むことになった

出社合教化事物増在者打合管は兩

みならず恒久的ならしめ、見つずオ情様の如きはその期間中の競技は普遍的な利目を選び、ラ

內地人四千六百三十二月、翻絕人

水產業者數

九、廿の兩日本府に開いれた。

勤労隊の方針

本府の打合會で決定

するに右食政の席上ワイゼフ

政府は二十日首相官邸に定例服譲

態度について独々が見の交換が行 **租た結果チエツコ四短を続る圏** 結局ドイツ政府が和協的側度に はれたが

英獨交涉

デーテン問題を護題として各種関を主としてチエッコ問題及び

を開始したツペ現下の政局を班上に重要資施

財後四時間に亘り行はれたが食政

暴利取締令改正重點

11

穗積本府殖産局長

の就に置ふて協力、時間克服に適

の腹壁價格の表示の適務を有す格の表示を使ねばならない。ことは質易業者であれ總で腹壁價

資正金に提供に決定、これは政府 る、個し對議支援用向けは不明する外閣制数五千萬個その他を機一だけの劇笛を得られる見込みであ

されてある事實を確認した

「パリ二十日所望」ハリフアツク

央佛會談愈よ開始

日本銀行の正貨準備中三版風を 「東京電話」政府は十九日の開議

海上火災で呼應 爲替政策弱化に

るものとして出目される の信号政工場化に

ス・ラ系の割當

**以城府 般會計** 

算

一級の精 鋭 機。堅牢にして

14桁型 16桁型 18桁型 20桁型

**宣域自发門配二丁目百四十香地/** 

at 朝鲜殖產銀行

繁

體裁よく、如何なる計算事務も

器的に輸出、商品取物輸入のた

たが混用に要するス・フ系の制度

年度為行嫌草稿成原則の指示通牒

チエツコ問題が討議の中心

## 生活改善の實行 叔し、党教を着さ、生活御師て、母妻を節叔し、党教を着さ、生活御師で、時間を節この虫 活の単一 化 によっ

非常時の緊張と

來てるたことは否むことが出 くは向上文化の勢に乗って、 所謂文化生活といふ名目の下 に、改奏と構しつい場ろを

野の生活に放ても、日本流、各個人の生活に放ても、各家

文母十文母との別倒生活を計せたる。生活で生活から眠れ切れれる 而をなして居り、 母音生活と田合生活の二重生

直ちに再編成に着

的一大記念像であるといへるは、今天事塾に既しての尚美 この國民的緊張を以て、生活

経は熱せる中に殺へよとい ではない。精神的にも根本的

置と、異観な態度とを以ていることに對して、非常に

の日本

長期國防

道知事に

# コムミユニケ

洪會談共同

循環で小

進步改長也ル製品 御申超次第7907遵星

創立

明治三十二年

京城府南大門通二丁目

育株 社式

朝鮮商業銀行

荣 Œ

\*\*\*\*\*\*\*\*

為本人至多十萬國 · 斯六十四个所並已四 · 斯六十四个所並已四

脚布望。依,技術資格派·梅澤在,十日从內克成 景 高野襲肢製作所

うかしい交渉は先づ

をのんてから

健康は

社會式株酒麥鮮朝 元遺醸ルービロポッサ

アサヒの一杯 何よりの資源

活力の源泉

!!

P. 2

る丁九日午後一時から贈草排作和 行左の諸氏が表型されたが除式後

夕刊後の市況

各の大前に於て、京農道原校で

帝國國教育協會

かたちで含まれておりますかたちで含まれております。一次、一般、一般でいません。ことの歌され易いでした。ことの歌され易いいたちで含まれております。

清京飲料 高 級 リボンシトロン









泉名の効特置清 園樂の適快易安 元 龍井神











伊勢神宮庭球大會

朝權を目

指

朝鮮代表の

顔觸れ決定

自友軍闘歌を揚げた、附属同六時 五十分(嘉興古同試合)

(主将) 唐宫、檀、舟木、

けふのスポーツ

競技

對京城學生軍庭球戰

ンドに至り膣利の分岐を荷擔ふ往 コートで駆行、南軍の技術的住

いもやめて欲しい

の延服は除軍新製式まある。協別署い朝鮮で知れないが少々能支が がひの側服では堪まら

**新用すれば成種如何にも鮮かに一斉に制服を** 

御手題しよく 接官さん か定めることに決定し を定めることに決定し

制服談義

院綴を表はす筋やボタ

きれ地は微らか節約に 開催はやめて欲しい。

服の金ボタンを喰

帽子は米だ歴式がきま

ルビ田安町本

表元六五香一七二一語電 店商業石田西城京 宝龄一 杏 代 法 川 平 楊 節號二

は、機場に、矢田(以上強強) 18年 (新雄年) 機道に (新雄年) 機道に 地域 (西) 村 大 郎土運 (南銀) 奇基成 (同) 村 大 郎土運 (南銀) 奇基成 (同) 村 大 郎土運 (南銀) 奇基成 (同) 村 大 郎土運 (南銀) 奇基 (東北木連) 李觀等 (平源所語) 非党条 (大 原本) 神石 (大 年本) 李觀等 (平原所語) 東京 (中 東西) 東京 (市 東西) 東京 (中 東西) 東西) (中 東西) 

第二高女(A)が優勝した 三年以下) 挑聯大會は十一日午 鮮少女排球大會

海明二 (12111) ○熊女(B) 四 英 数 は土崎高商と劉戦9 ——1 で取る 商大道場で緊行、強速で京城高高 商大道場で緊行、強速で京城高高 第三(人)二(21111213) ○湯 監査 京城高商劍道敗

第1(A)] 2121 國防衛金

吳計一金四萬八干

**皇軍慰問金** 

趙基胍 杉本廟子 府内三張小學校一年三組 オート 正正アラム

チウム製薬株式會社



**意門复定、乳兒阿賀、乳兒降便、芸胆** 

高專排球大會

城大豫科敗る

便急、箜藍障碍、姙産婦の築養。

X排本货币 货点 利受り事

明扇に な鮫り。

る次はカルピス!

新四回決算報告 (類照一二十二二) 實借對照表 實借對照表

嘆ずる勿れ

用ひずして 水虫の難治

ボンホリンを

金金金安务及金金之

座知 假取 拂 雷亞 超达信 預預 證刊 株方

利引

0-00-00-1

在 借 對 照 所 之 部 決 其 。 城

墳墓管理者緣故 

来(金沃屬二——四稿(空日期 大(蘇灣书四——二郭(安任医

國家意識を盛込んな

新たなる日標

凉味・ 可愛いお客さま



大評判の

五〇セン爆

その上、

五〇セン場一本部

サイダー学打の

大量に殖える。経濟さり

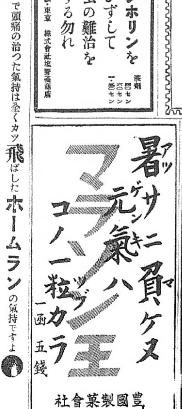
夏の御來客に 一番喜ばれる

響けば、 給水で七倍に 冷たいカルビスの

ø

出來るから 即座に何杯でも 手間要らす

4 . 01





李十字社廟與本の高院服科 哲学等N学校市園医院服科 京城帝国大学市園医院服科 村

定指聞

宗 級本町一丁目 (郵便局前) 画本②5017番·振舊宗城346番

私" 阮院立医 眼眼

服 和院科科

所製調

はお金ではありません、物であり

ら歌しくても耐入惣土の総布は買でもガソリンは買へません、又能

とれたために、いくらお金を積ん

は背部質ださってあります。

日に市中に出か出す既の数量

草い倒を用ひますれば、層量さ ません。さらなるとお金ではな て物であります、ところで手取

て李る所謂朝聞は五十萬貫しかた のが古新聞となって問屋に駆まっ

1利用便館が非常に多いのでご

一貫タ二十五大線であったもの

して丁ふのでございませる。その

なければならない質様にあるので そんなようで非常時間下にある今 はは細べてのものを利用して行か

> ·重曹·桃葉行水等··· ◆御存知ですか◆

試みてどらんなさい

けると食物を得じて丈夫な身間にもしまって薬ます。之を毎日つと

一数へて居りましたが、いよい

決に白味噌をよく すりそ って布で乗りささんで調査 人会は皮をむして短掛に切 して荒れるけておきます。 人参の胡麻和

の中へ自胡麻を炒りよく 伊藤と蘇の素で蘇をつけま

時節据、にんじんの薬も経管で在へます。 (金の悪と根をこの胡麻味

の開出日本古事の智慎、行水でさ 五日に一度の入谷でも、 では少し数率に

のお園の中に約三十多位の重響を とる地よいか、戦に駆の夕方の行 さて一番効果のある行水は、盟

项、单位每日周日 呼ばれてゐるこの の節約から風呂も

在理を料五十名はど入ると

をしづめ、その上皮膜のかゆみを 入れてよくかきませ、この中に入

こさいます、おさん海承知の頭り

皮膚を刺びして、血液の間根をよ

くしますから、だらけてあた身間 (汗田) の用来ごふる子供 は、米のとぎ汁か、胡瓜のわたな、皮膚を奉奉して、重義の復誌をよ

競・帯・の・花・【昌慶苑植物園】⑴

んではまゆう【石蒜科―印度原産】

の一日も配く暮れて、夜の放枝を になった一杯一十錠のアイス・コ くったから 戦やかに 決定を含しての一日も配く暮れて、夜の放枝を になった一杯一十錠のアイス・コ くったから 戦やかに 決定を含してもにも ちつき 強めた。日中の簡単 一時間も 二時間もガンベ 奥の にすつかり形はんだ値をさつとる コエサービスのガールの気を見て 若い男が 気持さささい ある。あちらにもとちらにも自得らの問っこのテーブルではブルー ロニタリーと鼻の下を延ばして チョッキの窓を飲んである、こち ロバートライラーのその質はカクのネクタイとバーマネントが人目

けた殿下町の足をりも続く足向く。またはアペテクの甘き路らいの何。した気持でドアーを押した。後か から二十六日まで) びた一貫呂に希表と発揮へついるオアダスとして、旺安置として、耳をそられた形のボタはノホンと 先をは明治版へ、明治町へ、つい くよらりとやって来た明治町髪ある 時もの機として質に面白い存在で ら追ふすうに《イン・ドリーム・ ア「田園安藤県」 タンと鼻をつく である、午後八時の京城の数であ ア子第一屋」の現れることく むさけてカルビスを吹

こちらの茶品から軽んに流行りす リタリマーチ、アルルの女、セゴ タイムとばかりにあちらの理楽店。カシューマン ピアのタフアンダンギロ・毎々大 ほ) アイ・キッス・ニア・ハンド・マ

シコード も名の注文にで ダムッの快よいメロデーが流れ出

ての意味に於うまして。私は「父」でございます、都含七十萬貫とい 源。戰時の日本婦人 并常時報國 よものは週つて水子すけれども残

の使用人に持たせて各家庭を助問 | 三十萬貫と申しますと質に大した りの三十歳貨は行方不明ださらで、収扱イといよことはこれはお製の いか、本質に転の中分、空歌の一 け質に有難いことではありますま 情は図のなどころいます、私共母 ために強すといふことでありまし 女性がからしたものを大切に 軍人さんと同じ行為、四い

といよピラを取の家

に限らず幾べての特支の鉄之に協。 傾民にして寛はなければこの時間に関めてあるのでございます。 釈一今一つは政府では八十億の貯蓄を 隣近如何ですか、表に如何ご 一個いやうに経済的にも必ず弱くし て見せる。客々母性の力で「日本 一覧きたいと思ふのでございます、 急つて語った」といふことは言は は武力に扱いては强いが結構的に一三四種と続わた過ぎで 他として面目が立たない、八川か 真事に政力に於いてい語いけれ そこで結論として失張り同じこと れては、正義の国に生れた私典女 も経施的に便能して了ったと言 を申上げて精びたいと思います。

止めの

鮮かな寄り切り

戦 ac.

六段 飯塚脚一郎

1十四分

個氏の人丸成性以下の寄せは常様 の影響、最後の人工柱で大和人式 は57」、仕島に動数上注とした が、此の歳、たとへ四二柱成と組 ついる。同会左で機関ないのは明 で簡単で踏りないのは明

(報) (本) 全天 不動 ではこれで我の話は終りとして失

間はは、大和久氏が他迄も勝負、四、提氏が、優勢に心間つて手段、大角久氏が他迄も勝負、四、提氏が、優勢に心間つて手段、大角久氏が他迄も勝負、四、提氏がある、大力の人民のつた。 男に見切りを治療が無限に想要率利な、保孔がある。此の五四番に、前間、 きつたのは、造石に投銀のことは前で観行るが、未だ油質の は大二金で養宝(立かつたが、今 かねものである ならない縁な種類年が現つてゐる)度は三四種と続わてあるから、 も 中によくを出したはの楽の煎し汁一使よと、原物料用にもなつてしか ると、大抵の特殊は治ってしまひ か、生要の薬の前し升を入れてサ ますし、又所母の強閉にもなって 之を機関かくり返してや

ーに放ては既に工語化してから

いよのですから金人科がし通少に

評判

の新胃腸薬!

唇い質なる行母しらずで過ずこって 又、皮膚の脆をよくするために 常家融庭 牛乳から 半

紙上病院

の代用品中の新猟として登場して 砂班カゼインといふものが網時代 ※そした、株に肝皿に上ってんる に生れ、豆科とした人造物もであ 日質カゼインを主原門にするラニ ールの選出にす、然らばラニタ に、牛乳中に食えれる一種口養 フケの塊

ターと素外線治療器を使用すのカタマりが出来、要果 十九歳の皇です、四

淵戸病院長

してい、パター、チーズの如子機に良くかけた方がさく、依酒はい 高をかとも考へられます、赤外 とも考へられます、赤外 線法が尤も良ろしい、相當の度合 けない、常用の悪でよくなるたら

に英工権に紹定教徒、皇上百色、民権政・子見る事 も少し帰議して其際をつけて見る 月經異常

い意味の館船類でありました。農

全様収した後のかすに随

こくに衛素中野から繋するものと

間は諸暦一年四つたまで十 (F.F.)

造んだ音色豊かな音量

東京電氣株式會社

から人為的に云とする事は出来と いけません、夫婦神の完全な紹介 【名】 蛇城と云ふ事は仲々神が と神がちなさい、個し子官位置 酒井病院長

午後人時――― 肯度南京報 アーを押するさなそま氏、値上げ 供達に客がフルーツ・ギンチをつ

かましく鳴り振びかしてゐる。ド

やうにかすれた鉛の音をのみ、キャクス

一般 こないことくれるあち

一気炭線脚具らしい子

造手毛の基本的原料としてイタリ

我他に供っれていたてのが取り入

[8] 喫茶街

るる、中央のテーブルでは食料は せん、大丈夫出事をすから安心し 變化で、脱臭、製叭管の變化ある

◆愛國婦人会朝鮮本郎没提戴後婦 ・愛國婦人会朝鮮本郎没提戴後婦 ◆夏宗真大見切市 (七月中、五時 ▽三中井

31123 UV-56

川崎市

を打つのが急所であるが、九四月かく〜寄せ返い、何か万人に得り

は恐ろしい

大人も子供も早く々々!

りたがら可能い女の細胞に子供で

4

おつしやる方があるかも知れませ

【第九局】

ATE 大和 久 一

そんたおガビや一度よくお

ととうして野会にと田本るかと

さいます。この非常的所に

報を整つてみる個人さへもござい

見さんそれなのに平常

しやいまずか、それは本質の日本

PA PA

める力は五十四の生活にな

に非關して重症となります。だから下間に恐る 動物を食べてあると伸々体復せず、全身が大部 しいのでする と云つて何度も下郷をかけたり、季豊物や遠 新聴見の皆勝順トモサンは、下疳の揺跡であ しかし飯安心下さい。

下押をした時に、广流航をのひと、下部にい まりますが、下州の駅内である細胞や影素や高 になった。 では、まだ光電器内にあるのですから、とて

すのが鞍型ですから、急性は勿論、永い町の優して大便中に推進し、其の上に勝のメマレを活 る場内の細胞を設置し、需素と関映学とを明 性の下駒でも、とても恢復が早く、またこれで 止まったのが資からの恢復です。

金別換にても直ちに發送す。 直接原質元へ御註文を乞ふ。代 簡店にあります。品切れの時は 関格低低 二九十八八条

急性慢性腸カタル」には

食あたり、

蕁麻疹

朝鮮みやけの御 野想

八院隨意

人。 科科 一

宣帝 济

巾 商用會は

カー 大月山九日田帆 九一八月九一日田帆 九一八月九一日田帆 1、横沼、東京行

100 拉田兹夏品 白崇吉 

拔 婦人科に於ける出 齒後の出 100年(平温) 四個(四個) 曲

血痰、 與出血

内所 『道三中序』安果大和橋 で成三 - 恵』 釜山三中井

で頭痛を忘れる

を知り、

頭痛で

長 竹 ロ 盛・東京・一九三人人 一日本郷(石)八、七日七、大人 田 合 資 徳 武山

普通傳染兩病室完備

を教室の・10人・天本春 W 11年 海 正教會社

イケダ小見内科病院 『伊楽冊病皇完備 ASSE WELLET I I II

□為數 優秀 連 絡船 北部河南東 土 百十年日 南南 東 九 八月一田 北部等河口 九 八月一田 北部等河口 九 八月一田 北部等河口 九 八月市 和

町町 1000 店商衛兵是田武譜 元寶鹽 西本山京東 岳南衛吴新西小喜 中国代東國

客血,

【仁川】朝鮮の精米県に一大春殿 | 部で開催された全鮮版特別会職合 | ゴムの散散は一ケ年俸が五百喝で

**不袋難はスフで解決** 

理事会に提案し合品の語可を受け

こくてとてもロールに振向ける

毎朝七時から三時間展存代の下立

時から腹時鎮合を開き夏季に続け

炎暑克服を申合す

超重比入月五、六、七〇三日間 行事は小都校五、大年生及び高等 能の着甲体眼中に持る翻野程順の【木犀】小墨校及び駅政女器校生

勤勞報國 原兩學校

風嶺征服 大邱山岳會奮起し

非常時に既し一層一瞬氏網に勝意(永登油)永登油製では未質月の

各面を巡回

ることになった。ところが、こと

者はスプのみの布袋を以って試験に一難法してされ一難、こうとに

れや對策の樹立こそは

面したならば白米及び支架の調の確に強勢されるこの事態に直な打撃を受けるであらうことがは壊るが朝鮮は内地以上に限到

**最ける舞師掛用等の物料を賦正し 易い場所に拠示し飽食店、物啡店時窓の要求に厭じ資素商品取引に 優褻を明示した機能変を店内の息** 

等では昭名、原位價積を明示した

梅内で就行官山田中佐によって行 年度に設ける沃川の部間監呼に去

時間に置する路域を行った はれたが終了後可中佐は膨武器で

各商店足並みをを構へて商品の正

各店一定した價格数または正札を 組合その他際語は組合員協定の上

防諜紙芝居

更に顕著に安心が與へる等

都先開策に組織するは勿論、一面

け、正礼をつけ難い商品には単位 が脱翼する見ての商品に正礼をつ

沃川の點呼

【水町】 本

| 「同は11よりようことと」 | 一回は11よりようことと | 一回は11よりように | 一回は11よりますに | 一回は11よりますに | 一回は11よりますに | 一回は11よりますに | 一回は11よりますに | 一回は11よりますに | 一回は11よりに |

水原郡職員

した【客殿は九神りに下脚肌まで小鬼段の先生も一常動神りを断行

が、那内各邑面、各初等學校職員

た商製のうち先に帰一にあげ得べ さものであらう、以下邑内の某下

【仁川】原種館板駅門の大震語院

要い理繁物を座立してした映るこ。様、真個位民投資が唱をたし抑助 関右兵方をはじめ多くの首似全を「機を推薦、長頭域投票数、東方添 がったきにしてしまった、山手町「職員指導の下に三十合用ラギオ領 のできない。

関び難繁物を悪なににした戦もこ間村民方をはじめ多くの常豪宅を

れで質分数を消すものとみられて

役所に街に颯爽登場

ると共に下駄はきで強夷

母しい非常時風景を展して発起、全職員に對し八月一日さ に腕行し職員に覇を示した病にも丸刈り姿が避れ なく楽蛇を切り捨て丸切まとにつ 日自ら戦先してヘイカラをもてゐる、府乃を官公塾 【水県】酢那守は十八日間しげる 日自ら戦先してヘイカラをも

「永同」指揮永同郡守山去る十七

未同郡守も断髪

かだん履き程度のものですから、動は殆ど哲学因るのは大部分がれ継でもありません、それに上

表

26人月廿日まで一ヶ月間転勤午一を期することになった

商品は総て正札付

掛値掛引は断然排撃

八月一日から清州の各店一齊に

【神性】 邑では例中道り二十一日

ラデオ體操

者が更に難場問題、息時気圧階塔 のはずで、體操器了後に含地指導

部保建院診断(水利 は十七日間登録器で行はれたが既 ま期の題係から受診者は僅か八十

の復地指摘を加へ飛煙主義の後述

# き銃後の異風景

今の酷暑もものかけ、統後國民の監督はまさ に解告能とプラ下げた下は聞き類が毎に記れ に転出、かくして中の程も知らず「長期が 【春川】長張頭は縁を潤し排服ノータイ、

政は有針に入って表が世の春を讃へ、或は前野は、野び和対戦艦の振賞技会調動、未設い、野び和対戦艦の振賞技会調動、未設い、歴史、日本の本語の特別を明しての必要に、下野世子の発展し、下野世子 以下刻から人た時間下の 配を歌 面、駆して向」を応してふるやらな幸者はなかららか、向」を応してふるやらな幸者はなかららか、 「阪門異原作明暗二重要」の一颗

似の確なのが軽いさんだ、皮質類 下断録さんの無行にひきかへてお

デフテリア 一名であるが遺物生営

少、その他際発病は興じく廿日現 名むなし昨年同期に比べこれは認 名、思州地の四名その他計二十九

って今で問別がへの脚文に追ばれ 下野は窓ち飛ぶるうに設れてしまこと情か一ケ月、ストックの大小

靴屋 さん

東の質量の心理、他上りや空切!! の使用態酸の軽におびえた一般大 別り全盛の御時駅から押すな人 お次は床屋、これが全く変外で丸

花柳が方面や、が町が腕腹で促皮 洋腹はやりのけるこの頃、値かに えるが銀頭だ、男も女も龍や村子先づ、有身に入った方では下歐屋

古では母をも育つてゐる、ところ りと教授にもある通り大といの 歌風さんといくば昔から一年はき

洋華に代って演奏と登場したのが

んで商ってある日本古来の絵の傘

り先づ一般に養意増温の無計が配身間費にも起因しようが、それよ 既近はさつばり火の削えたやうな そうにしてくれ」と無理な的文を でひつばり出して「何とか履ける でり込んであったやらながり軽さ いから、既に所屋に題してしまり れたゴーをまでさつばり出ない 脱物利用」のかけ事もさること れば購入出来にいことになってる。機質施に伴び購入避を所持したけ るので、思北波都森島ではん、十一打合せを行る

逆に悲鳴をあげる靴屋さん

案外振は 四床屋さん

州郡の十二名と諸内骨計四十三名 アスの指州郷の十名、機山郡の八一の活動中で廿日には近週輸出が指

カンを購入してこれも「自給自足 の経路へ!』と足並みも選ましく 過越し始めたので、これは又、丸 でりの刑機に反比例して紹外林し 「時局」をかこってふる まらず今回に限り便宜上本月宋日 権国してふる

「清州」郷鏡油並に重油の消費核 貯食機能強調の慣行方法等に関し を招集して廿二日郡命職堡で委員 年間繼上張報圖、國民精神機動員 農振委員會 [太宗] 郡

で機堪設立委員代表の経過報告、

は隣山用道油は馬を所有する権強 銀行、監検分列式等の行事を了 満電話中欄所横の度場と發管式と 松城、富田、高橋諸氏の努力に

肚地に放水黄河を行い俱楽出前風 りいよく世日午後、「睡から内群

德智部發行式

開城消防組

で勃くり

O

# 全十卷·證約纂集·申込金不要·

**内容見**本

進足

医一部 料间月 十三牌 二十二 設設開

見るからだ。書の中に己が魂の歓呼に送られて中

道内既に四十二 質を聴き己が生命の **込殺到するは** 

人登記公告

日本が今痛切に求めてゐるものは

を将取、登場至しき白間馬、 手與ゆたかに歩ませて、 が回のとなたの夜の頃。

店本

一年間する約取、仮あり。 わが児帯の腐営の夢を思うては のでる確また陣いくつ。

付自式母母國際工一語

所定ノ設備有り 京城府 西 京城府 西

+

西小門町

**柳泉十萬。粉土足る。 窓大の繁を出でしとか。** ける前けば、敵軍大學用ドして

于受社造 了發社造 少

回萬槍貳目七億邊金本資 **一 全艮 并□** 店 支 城 京 目 T 二 通門大南

市阪大・

報恩郡の十六名を筆頭

【波州】既報、忠北近常局が佛教 法住寺僧侶講習會 とくなった。第一回法住事 情熱を代表する唯一の作家であり、 啄木の作品だけだ。啄木こそ青年の 顕に永遠の若さをもつたものは石川 文藝の生命とするものも亦、潑詢た る元氣にみちた「若々しい精神」だ。 そして、明治以來の日本の文襲中で 燃ゆるやうな若さ」である。日本の

銅板専門の窃盗團十六名

一人も逃さす数珠つなぎ

月間機而第二小園校展で毎朝

佛館は一日から八月廿日さで

キシネマと溶刺

(永美龍) 永登龍湖立に十支首の 瓢館 (七川) 廿一日より三年常時に続して勝一般に飛び返す。 高校皇子、孝和祖の音及範疇を題るため中点外 脚色接頭及種。 医特定学、海州大田市道、東京時に総投を 医腹膜、柱美地子原作。 吾田知知一中心に脚類準に被決を 医腹膜 (井美地子原作。 吾田知知一中心に脚類準に被決を 医腹膜 (井美地子原作。 吾田知知一中心に脚類準に被決を 医腹膜 (井美地子原作。 吾田知知

国産の王座 店商井澤斯

翌 業行

田 (案内香島) 電話報画 (不知人番) で、 (案内香島) 電話報画 (本語) を言語、 土地 総管事 務所 き言と 土地 総管事 務所 き言と 土地 総管事 務所 き言と 土地 総管事 移所 き言と 土地 総管事 移所 き言と 大き

**海什器**一 理に 一日下整領中、副國の賞堂の間を向 京城が同時前四九 京城が同時前四九 京城が同時前四九

富 永

泉城府南山町二ノ四五 国 高級にて眺め上き海

万空

の除慶を以て御指導と御鞭撻の上御用命仰付設下度此段状京日案内廣告社を經營致す事と相成候に就ては多年御愛顧京日案内廣告配と經營致す事と相成候に就ては多年御愛顧此度京城日報社の御推立により京日案内廣告の政次代理薬低與の候各位益を御清樂の段奉慶賀候陳著私係京城日報社盛員の候各位益を御清樂の段奉慶賀候陳著私係京城日報社

文 人 外務に自信ある市内 以上の神士帝國の方は関係事体を 人 に特強せる三十五段 以上の神士帝國の方は関係事権を

告に限り特に一関にて掲載す 賃券料金は前納の事但就職調 関五十銭便名は一周毎に五十 五執新字十五字第一回五行一 游别案的

家 具 郭涛川帕子这子带和 所 曾 本点〇九一 朋 祖 所 曾

北方院

地町一大日

夜笠

產婦人科

医学博士 衣笠 茂



海潮の音、霧笛も放送 廿四日、仁川八尾島から

鏡を賣って

## て最低一個から最高八十四に上る 金を詐取し側面千五百四を指さる 龍珠ら有罪と決定

市豊島町の聖訓御館谷及合で随夏

○・示楽・襲り無かつた』とこの「上端兵北口武三氏(大阪府)▲阿何人の心配したこと・等マ東波」(三元縣)→地位大路水行芳(山口)・株」(一大路水行芳(山口)・大阪市)・米に受兵器山宍天(大阪市)・米に受兵器山宍天

消える聖峰

『軍用列車』の利益分配で解決

は附近の丸の内観座方面か

|イベリヤ丸に対する経験信息の窓||小林部路(成死)||本丸に対する経験信息の窓||小林部路(成死)||本地帯域||一次の水道に表現した思(成死)||本地帯域||一次の場合に表現した思(成死)||本地帯域を引して、

**瀬蘇國境の暗雲を外に-**ーサイベリヤ丸清津に入港

東京新京間輝く無着陸翔破に成功

命ビカの大磯服や背殿服、ワイシ

制定するとに内定、本房を初め各まで、 のス・フ製の官会更の創版制質を 野のス・フ製の官会更の創版制質を 野のス・フ製の官会更の創版制質を 野のス・フ製の官会更の創版制質を 野のス・フ製の官を表現した。

愈よ近~府令で制定される

着用したら擧手の

の火の山と稲はれ王宮を焼くと首

…焼草の名詞で飽かしい々カ

本社主催 愛國朝鮮展風景

京城のラヂオ

した(製銭日本駐前における赤山

本社會託啓星女學院有志



00

風は

電線泥は電工

共犯二名さ共に

町總代の詐欺

地中の観路部員が頭却

70 0

の決秘

先電柱に登って百五十米の電観を

師佛教中學教科 知義氏に使って計載された「春春 **佛教々務院から訴訟** 

記評の月界婦 事判大号八女

生活費の三割は必ず節約できる生活費の三割は必ず節約できる

大穴主義の官

職事は金と以て一郎得決なみた

FIRT

染めた髪の

せぜてぬれば

軽でやかさ

武農に

荷名楽店 デベート図

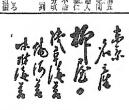
町京屋古名・店商化中 師本

心枕良人

染る

+







敬』



呼が**楽**しく

べ

## 被害者に過失あるも 事故 運轉者の犯罪成否に消長なし

煙草にも時局標語 木板も要料統領の脚外にあ

とだ

▲大阪天王寺師範學校一班小野懶

團體往

來

時れたり曇つたり

柳屋







師に代って師ふのでこさいま

が、すぐ大原の手削、嚴めしい際、検長は、しどろもどろになった

正午(東)時報 畫の

午前六・〇〇 (東) ラデオ領操 六・二五 ニュース 七・〇〇 (東) 支那盟調連 七・〇〇 (東) 支那盟調連

三・四〇(東)婦人の時間二・四〇(東)ラヂオ情操

朝の

八・五〇(東)落品 《夢風》

のことを拡大原数十郎がかぎつけ

江を跳つて開白殿下の御草内に誘

て市太郎にその急を報せ途中出演

演員外國の新聞

八・四〇(廣)健議 石鎚山の唄

合唱ヴォーカルフオアー合唱園

とある刺茶店に女中率公にするこ

である。敵、魘、嘔吐、哄笑の際

動物も稀である、源は人間の進化

窓の樂と全然遠ふ所に御注意御研究あれ、人生は樂しく朗かに、

其他惡性にて本薬を知らの人は是非服用下さい。また薬の廣告か 判である、慢性淋菌が深部の肉質な人し何時迄も淋糸の出る人

信用せず疑って後悔する勿れ、質らんが爲に云ふにあらず、

此處が幸と不幸の別れ道です。

(東) 叙非時物語 南海 (東) 浪花節 四山

典父の仇を討たんと殿のお眼を戦 にはかられてあったい最朋を遂げ

てい泣く時頭が類を傳ふほど徒

射的にたかめられる、眼瞼の中に

朝鮮、臺灣は勿論遠く滿洲、北支、中支に迄好評を博するに至り 深病の逆療法として急速に人気を集めた黒蟾庭方ゴノモトは内地

ました、此葉は他の淋薬とは全く異つた薬であつて一手に二回服

用すれば(内夜の一回は酒で服用)後二日間は服用せんでよい発許 方法になつて居ります。それで勢力が速く慢性に最もよいのでほ

の分泌物がでい

、渓が眼瞼を越して

(イ)石槌詣での唄

甲强右虎

て、四四地方でけ古来、男け石機 に田なければ蚰蜒の亜根なしとま

と共に四國の二大景物であつ

知らぬ人と疑ふ

広郷貝の音も高く先遠に綴く石根

慢性には此樂が

ッチン節 (ハ) お山の水

放 部

立(冬瓜の松風煮)(阿肉詰加・二〇(焼)家庭メモ料理観 ·二〇 (歳) ラデオ情様

(京城・鉱山) 器祭周察と奇絃楽

夜の部

(2)サキソフオン横湊 原人(1) 脊絃樂 可愛い帽子

七・〇〇夏朔文學勝座

版 分泌されて眼波面の数燥を脱さ音 解はその一つで絶へずか量の調か に

年後六・三〇 お話 郷 潤

年前一一・一五 連環が人際座(五) - 許 英

間時の人婦

即三陸場式

一般した網壁から見て、かれ

あたので外国の新聞記者と度

11日本にある漢字新聞の記者 経育ご確認経費を四半ケ

外國の運信員になりますと飛

〇・川〇(東)母の時間 夏休

江東管絃楽團 | 四二、見面側 (模等の同族

器 初段 山本彰一郎 九・二〇 対方関数 幸 像 かん・二〇 タデオ 計論 は【い】に関がよりして打つ。 中黒二で三にハサンで來れば、白 って鼻腔へ流れる、渓の分泌は角めてゐる。たまった渓は渓管を通 それには「かノナ七」のカとりが

先相一段

松 本

土古古古古古大

がこの方面を打つとすれば、「へ 個に自十六を放任したとして、県 五一にトブ位のものである。 「かノナ大」に先続される非にな 石上間で白が後手を取り、鼎から その意味に放ても自け左下隅に 此度は無が打つても非常に良い 尤も黒が打つ事にたれば

打たれたからと云って、右上方

いっスされたと便定しても、白十 ○十六に次いで黒からはノ四 にツケる手など、色々在る遊な に関を破保せしめたと云 先鞭しなければならぬのである。

で そして『のいてやるものか…」位いてゐた姉の類がちらと存ん

校長は、隠で薬子に命じた。薬

ちよっと困ったが、概の下

て並んでるたことだけは悩へ

あ、どうで……さあどうぞ…

zを崩して、 お愛想笑ひ

の立張な戦士が入って

は、路君の記憶に未だ新なもので

醫學博士波邊晋 皮膚泌尿花柳病 白十二と云ひ、黒十三と云ひ、 黒十三は斯かる場合「れノナ」 食として土口のコス

「れノナ四」

兆に悪い手でけない。

因って許者

前述の 如く打つ方が 優るものが

地

犃

約

山崎仁壽堂 大黑南海堂

田

藥店

森田 藥店

叮田回春堂

殿もよい、不治と思え方もせい 歴生には音楽のメノモト楽飲送が駆倒するぞうになります、からる と誰は全動に建つて脈脈を降したで容易に前らぬ、とれを発て動く

であります、是が突撃かた戦いかある、が便の色は最く変

百日セキの方へ

消

● は一蔵二菱が駅を超ったが二曜日 りくなったと選ぶ人、一種の酸餅中 くなったと選ぶ人、一種の酸餅中 大阪のの方は早く大種を散形下さい、思ひがけなく既能を取り戻す て無難を自動せればなりません、

婦人の淋毒症 0)

取つてみると乗くづの飲む

服用せられる、数十銭つた製剤と

が脳の挑曲がときられ、脳は田な一見てもよくさく軽がわかります。田さと悪をのみ、治説をして見た一哉される方が凝成あります。最を

見てもよくさく事がわかります。

困つで居りませんか

脳はの窓間が用、窓や駅作用など

を利用せし駆であるから、闘くな

野が高人知れて吃酸さると方が魅めてめい、か野が前に帰すされ色とな所供に含しめられ色飲

は街座の東と陸なり酒で設用する路間型駅送で のつて感激者に覚疑されてゐる、歌詞に思い置 る病者には是非氏細胞液を追喚したい 満州、安那其像作系の規模は質が悪いと一般に

外來淋菌は質が惡い

淵浴

疾

れてゐるが歌頭左翼であります。からる

『わしの多へにあることだっ お前

問題になってゐるのですか』

代表するもので、騒ち成績操行ば

「保護者の名は何といひますか 「けい、あの強野と申しまして」

‡: = 0

代といふものは、脳校の間面をも 「おや音ふが、からいふ場合の線 【禁無斷上演映畵化】

夫

だった。その時、大原が顔をしか

五五(駆)カレント・トピク

季子は、姉ばかりか、母まで傷 お供さんが、お母さんが何をし

大・二五 (東) 露資大・二〇 (東) コドシ

た、あの優しい立確な母が何

の、世界将本 関連五十二 大・〇〇(大) な話と経者(清 本) 水吐何に利用される4

(ロ) 仔猫の遠足 一種水発子

あすのきょもの

10(大)、 乗車 秀子 際学文学の夕

四十分時

|認めらる

廿三日(土) コンサート(東三十一回)土

八・二五(大)物語《取走千里》

愛媛縣周桑郡 **石槌山の唄** 

千足山村有志

九・〇〇(大)競爭的明証

祭三

石樋山は海拔一九八一米、開西

選手はちよつと日を明えだ

の態度で、何も彼もずつかり判つ

おやない、品位の問題おや、闘つ一

「私の家庭が貧乏だからいけない

「選覧施江です母か、何をしたと

唸るやうに言った大原 徳三郎の